

燕市産業史料館「玉川宣夫 三代展」を開催

－燕を代表する職人三代にわたる金工作品を紹介します－

燕市産業史料館では「玉川宣夫 三代展」を4月21日から開催します。燕市を代表する金工作家の玉川宣夫氏は、鋳起銅器の伝統を継承し、木目金技法の第一人者として活躍し、平成22年に人間国宝、そして燕市の名誉市民に認定されています。

玉川堂からの独立30年を迎える節目に開催する本展では、玉川宣夫氏の木目金作品をはじめ、その技術を受け継ぐ長男の玉川達士氏と孫の玉川佳太氏の玉川家三代の作品を別館の空間を存分に活用し、玉川家三代による世界観を余すことなくお届けします。

【「玉川宣夫 三代展」の概要】

- 1.期間：4月21日(火)～5月24日(日)
- 2.時間：午前9時～午後4時30分 ※休館日：月曜日（祝日の場合は翌平日）
- 3.会場：燕市産業史料館 別館（大曲4330-1）
※矢立煙管館も企画展会場となりますので、4月1日～6月22日（予定）までは丸山コレクションの展示はご覧いただけません。
- 4.入館料：大人400円、小・中・高校生100円
- 5.内容：玉川宣夫氏・玉川達士氏・玉川佳太氏の木目金をはじめとする花瓶や湯沸、香炉など鍛金作品 約70点
- 6.企画展関連イベント：作品解説会
 - ・日時：5月10日(日) 午後2時～午後3時
 - ・会場：燕市産業史料館 別館
 - ・参加費：無料(入館料別途必要)
 - ・解説者：玉川宣夫氏、玉川達士氏、玉川佳太氏
- 7.ミュージアムショップ取扱商品
 - ・玉川宣夫作品のポストカード（常設展作品と企画展出展作品）
- 8.その他

本館の2階の常設展示にも玉川宣夫氏の作品を紹介しています。常設展示と合わせて、玉川宣夫氏が職人・作家として歩んできた軌跡をご堪能ください。

玉川宣夫三代展

玉川宣夫
玉川達士
玉川佳太



2026.4.21Tue - 5.24Sun



▲企画展の詳細



本件についてのお問い合わせ先

燕市産業史料館：桑原・佐藤

電話：0256-63-7666（直通）